

(様式1)

学術集会等における発表や講演活動にかかる利益相反自己申告書

一般社団法人 日本サイコオンコロジー学会理事長 殿 (学術集会以外のおとき)

日本サイコオンコロジー学会総会 会長 殿 (学術集会のおとき)

申告者(筆頭発表者)氏名

講演演題:

筆頭発表者は、前年1年間(1月1日~12月31日)と当該年の申告時(1月1日~発表時)における発表演題に関連する企業との利益相反状態の有無を記入する。利益相反状態が有る場合にはその内容を記入する。

	該当の状況	該当の有る場合、企業・団体名等
1つの企業・団体からの役員、顧問職としての報酬額が年間100万円以上	有・無	
1つの企業の1年間の株式による利益が100万円以上、あるいは当該株式の5%以上	有・無	
1つの企業・団体からの特許使用料が年間100万円以上	有・無	
1つの企業・団体からの講演料が年間合計50万円以上	有・無	
1つの企業・団体からの原稿料が年間合計50万円以上	有・無	
1つの企業・団体からの研究費(受託研究費、奨学寄付金、委任経理金など)の総額がそれぞれ年間200万円以上、または寄付講座の所属先	有・無	
1つの企業・団体からの報酬(研究とは直接無関係な旅行、贈答品など)が年間5万円以上	有・無	

日付 年 月 日

申告者署名 _____